

ウォーキングで復興支援

藤里ウォーク

6月26日、東日本大震災復興支援チャリティウォーク「ウォーク日本（180秋田25）藤里ウォーク」が開催され、県内から150名余の方が参加しました。

このイベントは、秋田県ウォーキング

協会が開催しているもので、毎年県内25市町村のいずれかを会場にして行われており、今年は藤里町が選ばれました。今

回は東日本大震災復興支援のため、参加料の一部を義援金として募金することにし、約6kmのコースと、約12kmのコースが用意され、それぞれ自分のペースでゆっくりと歩きました。

この日は曇り空で絶好のウォーキング日和となり、慣れた様子の参加者は、心地よい汗を流していました。



淡路龍美さん 平成23年春の叙勲・褒章受章

淡路龍美さん（上町第一）が、平成14年から昨年3月までの8年間、当町の消防団長として防火や防災活動に努めた功績が認められ、6月25日秋田市の秋田ビューホテルにおいて、平成23年春の叙勲・褒章を受賞されました。



生涯学習奨励員2名が表彰

◎桂田良子さん（浅間町）

平成9年から14年間生涯学習奨励員として委嘱され、昭和46年から務めた和友教室（編み物）講師としての活動、少年教室の切り絵コースの指導者として生涯学習の奨励活動や学校支援ボランティア事業に努めた功績が認められ、秋田県生涯学習奨励員協議会より表彰されました。

◎小林幸一さん（上茶屋）

平成17年から6年間生涯学習奨励員として委嘱され、地域ボランティア活動や、伝統芸能継承に尽力するなどの功績が認められ、能代市山本郡生涯学習奨励員地区連絡協議会より表彰されました。

みんなのわだい



たくさんの方が参加しました

明るい社会を築こう 更生保護女性会

藤里地区更生保護女性会は7月1日、第61回「社会を明るくする運動」全国強調月間の活動として藤里中学校前と藤琴市日での街頭宣伝と、役場前から先導車に続いて藤琴地区でパレードを行い、ティツ



笑顔で呼びかけ

シユくばかりなどで運動への理解を呼びかけました。
社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と更生について力を合わせ犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、毎年7月を強調月間として展開しています。

《雑学風味》「タヌキ寝入りはキツネ寝入り」

寝たふりをしている人のことを「タヌキ寝入り」といいますが、英語では「FOX SLEEP」 = 「キツネの寝入り」と言うそうです。これは、キツネが小動物を捕らえるために自ら死んだフリをするという習性からきているそうです。なお、タヌキは本当に発砲されたら、その音にビックリして気絶する様です。